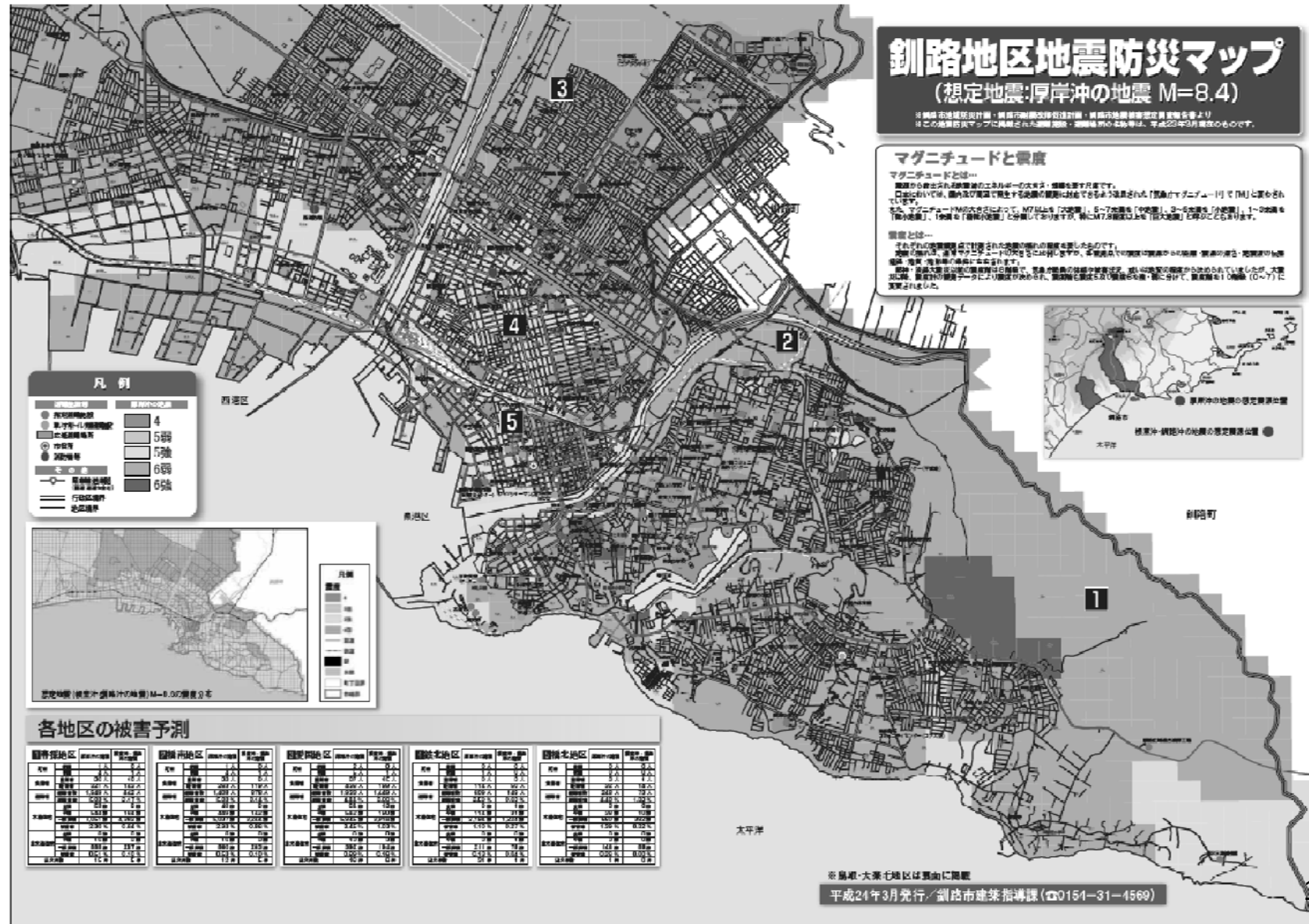


洪水ハザードマップ



地震ハザードマップ



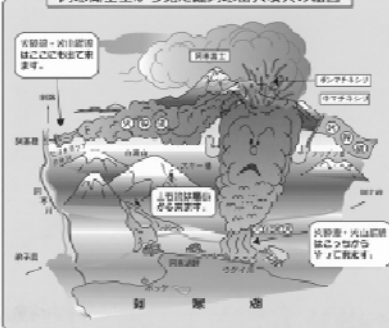
火山ハザードマップ

雄阿寒岳防災かわら版

阿基町 第1号 (町内家庭向け保存版)

1956年、1959年と最近2回の大火火災に記した越前町誌は、私たちの町にとっては、遠慮がけをつくり、だらしない風習と自然の恵みを忘れた町を痛く非難する。これよりも先か後かこの山の恵恩を受けた町ならしめていたのに、これほどひどいものもなかったと述べていることが又見えます。「越前町歴史資料館」の集約の集約、アンケートで市民の意見を集約したことがデータになり、越前町をいつも身近に感じられる町、近郊での利用が盛んになりました。町では、これよりも新しい情報、子供向け、読書本、読書本など、本を介して、マップをつくりたいのではないかと考えています。

阿寒湖上空から見た雄阿寒岳大噴火の絵図



わが家の避難場所は！？

[illegible]

障害者の緊急一時避難所・・・一時の避難所です。
注意：避難場所には泊れない場合など、一時的に避難することになります。

一般客に提供の方には価格、サービス、デザインすべてで劣る。

番号	銘柄名	電 記	電 号	商品名	電 記
△	△1 国産米	97-0727	△	国産米、7分	97-0728
△	△2 国産米	25-9691	△	国産米	97-0729
△	△3 国産米	97-0531	△	国産米	97-0532
△	△4 国産米	97-2221	△	国産米	97-2222
△	△5 国産米	97-2211	△	国産米	97-2212

※ 県民のみなさまには、危険となる危険箇所がありますので、道路の脇道に立ち寄り、避難
 要する際は早急してください。

※ 大きな雨の危険がある時には、阿南湖地区は全員退避し、阿南町町民は近隣の町村
 への避難が必要となる場合があります。

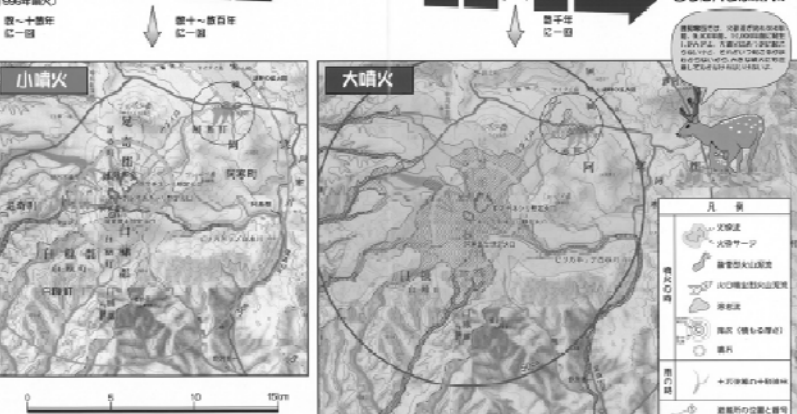
※ ハザードマップを見ても危険なところを要し、避難の際にはそのような場所を通らないよう
 にします。

発行・問い合わせ先：阿蘇町 総務課地籍係 0958-62-3151
 監修：熊井 重雄（北海道大学名誉教授）、中村 俊英（北海道大学教授）
 資料提供：北海道創設土木研究所 製作：国府松葉株式会社

雌阿寒岳ハザードマップ

[illegible]

噴火の大きさ ■■■ 大



ここで、どんな災害が…

中世の日本列島は、南に太平洋、西に東シナ海、北に日本海と、海に囲まれた島国であった。この地理的特徴は、日本の歴史に大きな影響を与えてきた。特に、海を介した貿易と文化交流は、日本の文化形成に重要な役割を果たしてきた。この図は、中世の日本の地理的特徴と、その影響を説明している。

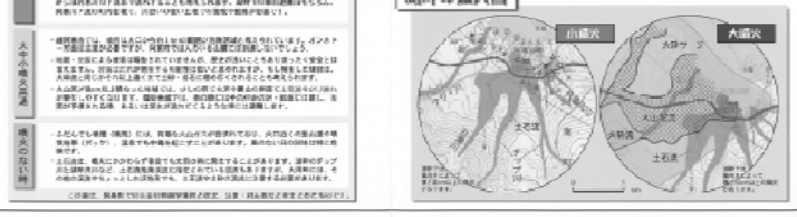
[illegible][illegible]

湖沼が1日増えるたびに目には見えないところで生命が動きまわります。

湖沼には多種多様な生き物が暮らしていますが、湖沼のなかの生き物の多くは「マイヅル・ヒメミズアザミ」の仲間です。湖沼の生態系の中で生き物たちが暮らすのには、ヒメミズアザミの仲間から成る食物連鎖が不可欠です。湖沼の生き物たちも、湖沼の生態系の中で暮らすのには、湖沼の生き物たちから成る食物連鎖が不可欠です。

湖沼の拡大図

湖畔の拡大図



災害に備えて

ふだんから次のようなことを覚えて

火山噴火のまえに!

● 本書の目的は、読者の知識を深め、その知識を応用することにある。



彼を知る…晴火瑠縁

庭 院 噴 石



ニ、カビとアレルギー

[illegible]

④ 西昌 1000 米



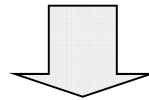
もし噴火が始まった

あわてず、落ち着いて行動しましょう！

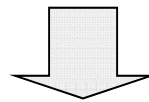


発災後に必要な地図（参考）

- 被災地域の被害状況は、市民通報や防災機関の巡視情報から概要把握するのが一般的
- しかし、個人の被災状況は、罹災証明の申請がなされて、初めて全容が明らかになる（受身の対応）



被災状況の把握の遅れ



- 釧路市では、3.11の津波災害対応の初動期に職員による浸水家屋調査を実施。
- 5日後には「津波浸水被害家屋調査図」を庁内で共有し、被災者支援に活用した。

釧路川兩岸地域の浸水被害調査



津波浸水家屋の被害状況の調査

- 各課が実施する被災者支援の基本データに使用



津波による浸水跡の測量調査



- 地表や建物に明確な痕跡が残る
1～2週間以内
に実施することが重要
- 浸水深の詳細な調査結果は行政や研究機関に提供され、津波の分析や災害復旧事業に使用
- 痕跡調査と地図化の作業は、釧路市測量設計事業協会が実施

ハザードマップに求められる情報

- 災害時要援護者の支援に不可欠な、要援護者の住居地情報
- 津波災害に備えた啓発のため、主要地点の高さ(標高)の情報
- 津波避難施設や避難ビルに関する場所の情報(座標)と高さの情報

(参考)災害時要援護者の居住場所

